

## 当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

左乳がん術後照射における **DIBH**（深吸気息止め照射）および **FB**（自由呼吸下照射）の心臓線量低減についての有効性の検討

### 1. 研究の対象

2023年2月～2025年2月までに当院で左乳がん術後照射を受けられた方。ただし、鎖骨上リンパ節領域照射を含む方は除外されます。

### 2. 研究目的・方法

本研究の目的は、左乳がん術後照射において深吸気息止め照射(DIBH)が、自由呼吸下(FB)かつ MLC にて心臓を保護した照射と比較しても、心臓線量の低減に有効であるかを明らかにすることです。心臓線量の低減は患者の長期的な健康維持において重要ですが、線量に差がないのであれば自由呼吸下での照射はより患者負担が少ないと考えられます。本研究は2つの照射法の心臓線量を検証し、DIBH が省略可能かを検討します

2023年2月～2025年2月までに当院で左乳がん術後照射を受けられた方の治療計画 CT データを用いて、深吸気息止め照射と自由呼吸下照射の 2 プランを作成し比較します。比較項目は心臓平均線量、心臓最大線量、左前下行枝平均線量、左前下行枝最大線量、左肺平均線量、左肺 V20、左肺 20Gy 体積、CTV 平均線量です。スチューデントの t 検定を用いて有意差を調査します（統計解析は R 4.1.3 を使用、有意水準は 5%）。

この研究は、2027年7月1日までを予定しております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、CT 画像 等

なお、この研究のデータを新たな研究を行う際に利用させていただく可能性がございます。その際は、あらためてその研究計画を臨床研究倫理審査委員会で審査し、承認を得ます。この場合も個人の特が定ができる情報は公表いたしません。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒140-8522 東京都品川区東大井 6-3-22

東京品川病院 放射線科 医長 朝比奈泰斗(研究責任者)

病院代表電話:03-3764-0511 内線 6633

(2024年6月3日作成)